

福岡市体操協会

【設立年月日】

1967（昭42）年4月1日

【加盟年月日】

1971（昭46）年4月1日

【歴代会長】

1971（昭46）年 川原俊夫

1981（昭56）年 池辺敬光

1996（平8）年 犬丸嘉人

2007（平19）年 山野孝子

【歴代理事長】

1971（昭46）年 犬丸嘉人

1981（昭56）年 村山亨

2005（平17）年 湯浅芳雄

【沿革】

福岡市体操協会は、1967（昭42）年、川原俊夫（株式会社ふくや創業者）を会長に迎え、犬丸嘉人を理事長とし、事務局を西南学院高等学校に設置、発足しました。

福岡市体育協会には、1971（昭46）年に正式加盟しました。

1981（昭56）年、新会長に池辺敬光、副会長に藪内ふじ江、犬丸嘉人、生田清衛門、理事長に村山亨を迎え、本協会に多大な貢献、尽力を頂きました。

1995（平7）年開催のユニバーシアード福岡大会から犬丸嘉人が会長代行を務め、1996（平8）年、犬丸が正式に会長に就任しました。

2004（平16）年、村山亨が理事長を勇退し、翌年2005（平17）年より湯浅芳雄（東福岡高等学校）が理事長となり、事務局を東福岡高等学校に移しました。

2006（平18）年、犬丸会長と藪内副会長が勇退し、翌年2007（平19）年、新会長に山野孝子、副会長に柴戸幸枝、村山亨、平田哲史（福岡教育大学）が就任し、現在に至っています。

【2001（平13）年からの活動】

福岡市体操協会の会員は、幼児から大学生までの約500名以上を擁し、体操競技、新体操ともに若い指導者が増加してきています。

体操競技では、近年減少傾向にあった競技人口が、2004（平16）年開催のアテネオリンピックでの日本男子チームの活躍により、小学生を中心に男女とも増加してきています。

グリーンカレッジ体操クラブやアクション体操クラブなどが中心となり、活発になってきました。10月に開催される市民総合スポーツ体操競技大会の参加者も年々増加し、盛況な大会となってきています。

大学生の体操競技では、福岡大学が中心となり、福岡の体操競技を牽引しています。

男子では、田口晴康監督の下、西日本学生体操選手権大会において、団体優勝を成し遂げ、個人も好成績を収め、また全日本学生体操選手権大会においても、上位に入賞しています。

女子においては、部員数も増加しており、今後の活躍が期待されます。



体操競技・鉄棒の演技

新体操においては、市内に多数の教室やクラブがあり、毎年7月第2土・日に新体操ジュニア大会を開催しています。

1993（平5）年、福岡市ジュニア新体操連盟が設立され、福岡市体操協会にも加盟しました。会長には柴田清美（グリーンカレッジ）、理事長に加藤純子（加藤RGクラブ）が就任し、現在に至っています。

高校生では、女子の活躍がめざましく2003（平

15)年、浦谷郁子(中村学園女子高等学校)が長崎インターハイ個人総合優勝しました。

また翌年2004(平16)年には、緒方ひかり(現・光安ひかり)(中村学園女子高等学校)が、広島インターハイの種目別リボンで優勝するなど素晴らしい活躍をしました。

男子では、2006(平18)年から3年連続で、中村優太(福岡舞鶴高等学校)がインターハイに出場し、活躍しました。

また、団体では東福岡・中村学園女子の両高等学校が全国選抜大会に連続出場するなど活躍しています。

大学生では、福岡大学が柿本真弓監督・江口和文コーチの指導により、男子は毎年全日本選手権大会の団体に上位入賞を果たし、2010(平22)年、個人総合で廣庭捷平(2年)が第5位に入賞するなどのめざましい活躍をしています。

女子においても、柿本監督の指導により西日本学生選手権大会で2009(平21)年に団体優勝、個人総合で光安ひかり(3年)が第2位となるなど好成績を残しています。



女子新体操・団体演技

2003(平15)年には、当時の理事長、村山亨の発案により福岡市体操祭を実施する運びとなりました。

真冬、1月末の開催のため、参加者が集まるか不安視されましたが、関係者の多大な尽力により多数の参加による第1回の体操祭が開催され、無事大成功を収めました。

現在も毎年1月に開催し、今回で第9回を迎え、参加者も400名を越え、観衆も多く盛大な発表会へと発展しました。

また翌年より実施されることになった福岡県体操祭の引き金ともなりました。

今後は生涯スポーツとして、体操関係だけでなく、より多くの市民の参加を望んでいます。



インターハイでの中村学園女子高校 団体演技

【今後の課題】

体操競技・新体操とも、クラブチームの活動によりジュニア層の競技人口は、増加しました。ただ、中学・高校などの高学年なるに従い、減少傾向が著しく、早急な対策が必要と思われます。また、協会役員の高齢化も進み、今後の本協会の発展のためにも、より一層の若い指導者の育成と役員の移行も協会の大変な仕事と考えています。

また、ユニバーシアード大会で使用し、現在はほとんど利用されていない体操器具の使用も考えていきたいと思っています。

【本協会主催の大会・発表会】

- 福岡市市民総合スポーツ体操競技大会
- 福岡市市民スポーツ新体操大会
- 福岡市体操祭
- 福岡市ジュニア新体操選手権大会